

平成29年度 全国学力・学習状況調査<行田市の分析結果>について

- (1) 調査の目的 ・学校における児童生徒への教育活動の充実や学習状況の改善等に役立てる。
・教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。
- (2) 調査対象 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒
- (3) 調査日 平成29年4月18日
- (4) 行田市・埼玉県・全国の平均正答率・平均正答数

【小学校6年】

調査科目・調査問題数	行田市	埼玉県	全国
国語A・15問	73%・11.0問/15問	75%・11.3問/15問	74.8%・11.2問/15問
国語B・9問	53%・4.8問/9問	57%・5.1問/9問	57.5%・5.2問/9問
算数A・15問	74%・11.1問/15問	76%・11.4問/15問	78.6%・11.8問/15問
算数B・11問	40%・4.4問/11問	45%・5.0問/11問	45.9%・5.0問/11問

【中学校3年】

調査科目・調査問題数	行田市	埼玉県	全国
国語A・32問	73%・23.4問/32問	76%・24.3問/32問	77.4%・24.8問/32問
国語B・9問	70%・6.3問/9問	72%・6.5問/9問	72.2%・6.5問/9問
数学A・36問	60%・21.6問/36問	63%・22.7問/36問	64.6%・23.3問/36問
数学B・15問	45%・6.8問/15問	48%・7.2問/15問	48.1%・7.2問/15問

(5) 調査結果の概要

【小学校 国語について】

◇全国平均と比較して正答率が上回った問題・◆課題のある問題

<A問題>

- ◇漢字を書く（4年生のきぼう者）
- ◇漢字を書く（参加たいしょう）
- ◇漢字を読む（申しこみ期限）
- ◆学校新聞を書くために、「時の記念日」についての【資料】から、小野さんと今村さんが中心に読むとよい段落をそれぞれ選択する
- ◆学級文集のタイトルを決める話し合いにおける野村さんの報告の説明として適切なものを選択する
- ◆俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する

<B問題>

- ◆グループの話し合いの中で、石田さんたちは、スピーチメモを使うことのよさについてどのように考えているかについて書く
- ◆【緑のカーテン作りへの協力のお願い】における文章の構成の工夫として当てはまるものを選択する
- ◆【友達の考え】と同じ考えの人を説得するために引用する文章を、『緑のカーテンを始めよう』の一部から選択する
- ◆スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する

学習指導改善のための今後の方策

★ 課題のある問題に対応する力を高めるために次のような指導の充実を図っていきます。

○話す・聞く能力を高めるために

- ・話し合いの目的や目指す到達点、そこに向かう話し合いの進め方などを確認し、**司会者や提案者、参加者などの役割に基づいて、話し合う目的や必要性を意識して話し合いを進めていくようにする。【3年・4年】**
- ・教師の演示などによる話し合いのモデルを提示し、**互いの考えの共通点や相違点を確認しながら話し合いを進めている様子を具体的に示すようにする。【3年・4年】**

- ・よりよいスピーチにするために、例えば自分や友達の発表の様子を動画で撮影するなどして、観点に沿って振り返ることができるようにする。【5年・6年】
- ・スピーチメモを活用して話す際に、相手の意図に応じて、自分の考えが伝わるように複数の事例を取り上げたり、話す速さや間の取り方を工夫したりするなどして、考えながら話すことができるようにする。【5年・6年】

○書く能力を高めるために

- ・協力を依頼する文章においては、目的、意図、相手、方法について十分に整理しながら、常に読み手の立場に立って内容や構成を考えることができるようにする。【5年・6年】
- ・普段から、単元設定の段階で、児童の日常生活の中から書く必要のあることを取り上げて題材を選び、書くことによってどのような良さが期待できるかなど、見通しをもたせるようにする。【5年・6年】
- ・説得力をもって自分の考えを伝えるために、引用して書く活動を計画的に取り入れる。その際に、引用は原文に正確に行うことや、引用した部分と自分の考えとの関係などを明確にすることに注意するようにし、引用した文章等の出典については必ず明記するとともに、引用部分が適切な量になるようにすることも押さえるようにする。

【5年・6年】

○読む能力を高めるために

- ・「何のために調べるのか」、「何について調べるのか」など、調べる目的や事柄を明確にした上で、本や文章を選び、その中の記述や説明から、課題を解決するために必要な情報を選択することができるようにする。【3年・4年】

○言語についての知識・理解・技能を高めるために

- ・俳句の指導では、季節感や風情、俳句に込められた思いなどを思い浮かべること、七音五音を中心としたリズムから、国語の美しい響きを感じ取りながら音読したり暗唱したりすることをおして、文語の調子に親しむことができるようにする。【3年・4年】

【小学校 算数について】

◇全国平均と比較して正答率が上回った問題・◆課題のある問題

< A問題 >

- ◇ $6 + 0$ 、 5×2 を計算する
- ◇ 二次元表の合計欄に入る数を書く
- ◇ 123×52 を計算する
- ◆ 重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ
- ◆ 示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ
- ◆ 10 、 $3 + 4$ を計算する

< B問題 >

- ◆ 2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く
- ◆ 示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ。
- ◆ 小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く
- ◆ 13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く

学習指導改善のための今後の対策

★ 課題のある問題に対応する力を高めるために次のような指導の充実を図っていきます。

○「数と計算」を高めるために

- ・計算の結果のおよその大きさを見積もり、計算の結果と見積もりの結果が大きく異なっていないかどうかを振り返る活動や、整数及び小数の乗法と整数及び小数の加法の筆算の仕方を比較する場を設け、筆算の仕方について確認することができるようにする。【4年】
- ・日常生活の問題の解決のために、示された方法を問題場面に適用し、算数が役立っていることを実感できるようにする。【3年・5年】

○「量と測定」を高めるために

- ・既習の量の比較や測定の方法を想起して、新たに学習する量の比較や測定に活用することができるように、既習の内容を振り返ったり、比較や測定の方法について見直しをもったりすることができるようにする。【1年・3年】
- ・二つの合同な三角形を組み合わせたり、平行四辺形を対角線で二つの合同な三角形に分割したりすることで、三角形と平行四辺形の面積を比較し、関係を理解できるようにする。【5年】

○「数量関係」を高めるために

- ・見いだした数量の関係を言葉や式を用いて一般化して表現することができるようにする。例えば、児童が、見いだしたきまりを具体的な数値を用いて表現した場合には、「全てに共通することはどのようなことですか。」など問い返し、児童自らが、見いだしたきまりを言葉や式で一般化して表現できるようにする。【4年・5年】
- ・日常生活の問題の解決のために、様々な情報の中から必要な情報を収集した上で、条件に合うものを選択し、数学的に処理することができるようにする。【3年】
- ・資料を二つの観点から分類整理し、目的に応じて「二次元表」に作り直す活動をとって、二次元表の理解を深めることができるようにする。【4年】

【中学校 国語について】

◇全国平均と比較して正答率が上回った問題・◆課題のある問題

<A問題>

- ◇漢字を書く（雨で運動会がエンキになる）
- ◇「どれもこれも仁王を蔵しているのはなかった」の意味として適切なものを選択する
- ◇詩について説明したものとして適切なものを選択する
- ◆楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する
- ◆先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す
- ◆〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する

<B問題>

- ◆アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を載せることで、興味をもってもらえたと考えた理由を書く
- ◆聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する
- ◆比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く
- ◆下書きについての説明として適切なものを選択する

学習指導改善のための今後の方策

★ 課題のある問題に対応する力を高めるために次のような指導の充実を図っていきます。

○話す・聞く能力を高めるために

- ・インタビューのリハーサル場面、引き出したい情報を引き出すことができたのか、相手に分かりやすい語句を選んで話すことができたのかなどの観点から尋ね方を振り返り、実際のインタビューに生かすことができるようにする。【中学1年】
- ・スピーチのリハーサルの際に、「互いのスピーチをよりよくするために聞く」という意識をもたせるとともに、話の論理的な構成や展開はどうか、相手や場を意識して話しているかなど、事前に定めた観点到に沿って検討できるようにする。【中学2年】

○書く能力を高めるために

- ・書く目的や意図に応じて集めた材料を取捨選択したり、関連を考えて分類したり、時間的な推移や因果関係などに基づいて整理したりすることができるようにする。【中学1年】
- ・新聞やパンフレット、発表のための資料などを編集する際には、紙面全体で何を伝えるのかという目的を明確にした上で、情報をどのようなまとまりで示すのか、どのような順序で配置するのかなど、構成を考えて書くことができるようにする。【中学1年】
- ・自ら課題を決めて文章を書く際には、どのように情報を集めて、どのように提示すれば効果的なのかについて、グループで検討し、よりよい情報の方法について考えたり、具体的な提示の仕方について互いに助言し合ったりできるようにする。【中学1年】

○読む能力を高めるために

- ・文学的な文章について、印象に残った場面や描写を取り上げ、なぜその場面や描写が印象に残ったのかを具体的に説明できるようにする。その際、取り上げた場面や描写がどのような内容であるのかを明確にしたり、感じたことや考えたことと具体的に説明したりすることができるようにする。【中学1年】

【中学校 数学について】

◇全国平均と比較して正答率が上回った問題・◆課題のある問題

<A問題>

- ◇角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ
- ◇ $5/9 \times 2/3$ を計算する
- ◇直方体において、与えられた辺に平行な面を書く
- ◆比例のグラフから式を求める
- ◆ $X + Y = 2$ の下位の意味について選ぶ
- ◆円柱の体積を求める
- ◆錯角の位置にある角について、正しい記述を選ぶ

<B問題>

- ◇「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する
- ◇与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万 m^3 であったことを表す点を求める
- ◇六角形をn個並べて6本ずつ囲んだときに、2回数えているストローをnを用いた式で表す
- ◆2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する
- ◆隣り合う4枚の正三角形の真ん中の1枚をある模様としたときに、残りの3枚にできる模様を選ぶ
- ◆ $\angle BAD$ と $\angle CBE$ が 20° のとき、 $\angle BEA$ の大きさを求める

学習指導改善のための今後の方策

- ★ 課題のある問題に対応する力を高めるために次のような指導の充実を図っていきます。

○「数と式」を高めるために

- ・二元一次方程式の文字に様々な数を代入し、二元一次方程式を成り立たせる文字の値の組を探す活動をとおして、二元一次方程式の解の意味を理解できるようにする。【中学2年】

○「図形」を高めるために

- ・柱体の体積を求める公式について、底面の図形が高さの分だけ平行に移動することによって構成される立体とみることと関連させて理解を深める場面を設定し、角柱や円柱の体積を求めることができるようにする。【中学1年】
- ・2直線に1直線が交わってできる角で、互いに同位角や錯角の位置にある角を見いだす活動を取り入れ、それらの角の位置関係について理解できるようにする。【中学2年】
- ・図形間の関係に着目して観察・操作・実験したり、図形の性質や特徴を捉える活動をしたこと、対称性を的確にとらえることができるようにする。【中学1年】
- ・結論を導くためには何が分かればよいかを明らかにしたり、与えられた条件を整理したり、着目すべき性質や関係から事柄が成り立つ理由について筋道を立てて考えたりする活動をとおして、証明できるようにする。【中学2年】
- ・辺の長さや角の大きさなどを求める場面を設定し、図形の性質を用いることができるようにする。【中学2年】

○「関数」を高めるために

- ・グラフの特徴と式を関連付けて考察する場面を設定し、比例のグラフからXとYの関係を式で表すことができるようにする。【中学1年】

【児童・生徒の質問紙調査の結果から】

【全国平均と比較して、達成率の高い項目】

〈小・中共通〉

- ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか
- ・授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか
- ・家で、学校の授業の予習をしていますか
- ・家で、学校の授業の復習をしていますか
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか

〈小学校〉

- ・友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか
- ・家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
- ・今住んでいる地域の行事に参加していますか
- ・地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがあります
- ・学校のきまりを守っていますか
- ・国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか
- ・国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
- ・算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか

〈中学校〉

- ・学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）
- ・家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか
- ・家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参加や運動会などの学校の行事に来ますか
- ・学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか
- ・地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか
- ・学校の規則を守っていますか
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ・1、2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか
- ・数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか
- ・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

【やや課題があると考える項目】

〈小・中共通〉

- ・昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか
- ・読書は好きですか

〈小学校〉

- ・学校で好きな授業がありますか
- ・5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか

〈中学校〉

- ・友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか
- ・400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

【今後の方策について】

- ・「家で、自分で計画を立てて勉強をしている、授業の予習・復習している。」等、自主的に家庭学習に取り組んでいる割合が高いことについては、**行田市学力向上推進委員会を中心とした家庭学習の推進の成果**であると考えます。今後も、**家庭学習の一層の定着及び質の向上を図る**ため家庭と学校の協力関係を高めてまいります。
- ・子供たちが、授業をとおして、「分かった・できた喜び」を味わい、「自己肯定感」を高めていくためには、**教師の温かな励ましと見届けが必要**であると考えます。今後も引き続き、**子供たちの達成感を醸成させるための授業改善**を図ってまいります。
- ・よりよい人間関係づくりをするために、子どもたちが「人の絆」の素晴らしさを実感する学習や体験活動のほか、「**行田の足袋学習**」や「**行田ふるさと学**」を通して行田のよさを実感させ、学校と地域とのつながりを深める機会などの充実にさらに努めます。
- ・子供たちが読書に親しむことができるように、家庭との連携を図りながら、**読書の質と量の改善につながる取組**を推進してまいります。